

製品名: 補体因子 B (5X5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09226**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	86kDa

抗原情報

遺伝子名	CFB
別名	C3/C5 convertase; Complement factor B; PBF2; Properdin factor B;
遺伝子 ID	629.0
SwissProt ID	P00751
免疫原	ヒト補体因子 B の合成ペプチド

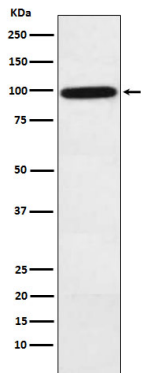
背景

補体系の代替経路の一部である因子 B は、因子 D によって 2 つの断片 (Ba と Bb) に切断されます。セリンプロテアーゼである Bb は、補体因子 3b と結合して C3 または C5 コンバーターゼを生成します。補体系の代替経路の一部である因子 B は、因子 D によって 2 つの断片 (Ba と Bb) に切断されます。セリンプロテアーゼである Bb は、補体因子 3b と結合して C3 または C5 コンバーターゼを生成します。また、活性化前 B リンパ球の増殖と分化、末梢血単球の急速な拡散、リンパ球の幼若化の刺激、赤血球の溶解にも関与していることが示唆されています。Ba は活性化前 B リンパ球の増殖を阻害します。

研究分野

-

画像データ



ヒト血漿溶解物中の補体因子 B 発現のウェスタン ブロット分析。